

■ご挨拶

風車のリニューアル・ リパワリングを目指して

日本風力発電協会 理事 延命正太郎
株式会社 東洋設計 常務取締役



当社における風力発電への取り組みは、平成3年にさかのぼり、石川県白山市（旧松任市）に建設された100kW風力発電設備に関する調査・設計に始まります。

この風力発電設備が平成5年3月に完成したときには、現在の我が国



における風力発電事情がこのような状況になっているであろうと予測した人は、誰一人いなかったと思います。

当社が関わりを持った風力発電システムも、北は北海道稚内市から、南は沖縄県内まで、30箇所近くの地点で稼働しています。小さいものは100Wから大きなものでは1,500kW級までの様々な機種を導入のお手伝いすることができました。

当社は、石川県金沢市に本社があります。北陸を中心に営業活動しているローカルのコンサルタント会社で、主な顧客は地方公共団体（市町村）です。そのため、それぞれの地域に密着した現実性のある仕事、半永久的な責任が要求されます。しかし、このことが顧客との長いおつきあいとなり、その中で築かれた大切な信頼関係となっています。

当社はどちらかといえば地味な会社で、めったに冒険はしませんが、顧客の立場に立ち、着実に事業を実施することを心掛けています。まさに「継続は力なり」このことが今の風力関係業界でいまだに当社が存在できている唯一の要因ではないかと私は思います。今後とも当社の特徴を生かし、顧客との信頼関係を構築・維持していきたいと考えています。

今後、我々が手掛けてきた風車は、撤去時期を迎えることとなります。この風車をできれば、

リニューアル・リパワリングし、地域のシンボルとして貢献し続けていってほしいと思っています。このためには、今後法定化される保守・メンテナンス確認等にも対応できる仕組みが不可欠です。

しかし、現在所有している大多数の地方公共団体や小規模事業者は、撤去費等の捻出もままならないのが現状でしょう。

このままいけば、上記の事業者が保有する風車は大きな赤字を抱え事業を終わらせるしか道はありません。地域と密着し地域とともに存在した風車は我が国に存在しなくなってしまいます。

今後ますます多様化するニーズに対応できるシーズを提供していきたいと考えています。

ともすると風力発電システムは、自動車やテレビ・冷蔵庫のように完成度の高い製品として認知される傾向があります。しかし、残念ながらまだ風車はその域には達していないと私は感じています。日本型ガイドライン策定以降やっと、計画地点の風条件・落雷様相等が、定量的に想定できるようになりました。

それにもまして最近心配していることは、今建設されている風車が本当に5年先、10年先に順調に稼働しているのか、また予定発電量を確保できているかとの懸念です。本当にわが国の風土条件に適合した風力発電設備が建設されているかどうか心配でたまりません。

このような我が国における風力発電創生期に建設された風力発電設備をいかにして再生させられるかが重要だと考えています。このためにはいろいろな援助なくしてはできないと思います。



600kW（北国新聞社写真提供）

しかし、最も重要なことはそれを実現しようとする強い思いをもって取り組む必要があると痛感しています。実際当社では、落雷対策検討や風車の性能検討等を委託され、日本海側では毎年風車が落雷により、破損して停止するなどしています。我が国における風力発電事業にはまだまだ問題が山積されています。

風力発電事業では10年・15年・20年と風力発電設備を最低でも稼働率95%以上、できれば98%以上を確保することが必要条件です。メンテナンス体制から部品供給までを考慮した事業計画を立てる必要があります。

また、近年の風力発電機は、事業採算性を求めている大型化が顕著です。このことは、わが国の風力発電事業の拡大には大きく寄与するものと確信していますが、リスクも大きくしていることを忘れてはなりません。

今後も私を含め㈱東洋設計としては、これまでと同様に「人の縁」を大切にみなさまの期待に添うよう地道に努力していきたいと思っています。以前、福島県の三春町で小型風力発電機と太陽光発電導入事業に携わりました。当社として手がけた最も小さな風車です。この事業は農林水産省の補助事業で実施されたもので、当社の役割は事業実施提案書の審査資料とりまとめでした。

われわれにとっては、採算面では厳しい点もありましたが、いろいろな方々から協力をいただき、とてもすばらしい経験ができましたし、良い仕事ができたと考えています。

今後もしできれば、1年に1つぐらいこのような仕事ができるとよいと思っています。



福島県三春町 1. (富士電気写真提供)



福島県三春町 2. (富士電気写真提供)